

平成 23 年 1 月 12 日

地域果樹振興対策会議 御中

広島県果樹振興対策会議

かんきつ類寒害緊急対策について（第2報）

広島地方気象台発表の1月7日発表の1ヶ月予報によると、今月中旬は冬型の気圧配置が現れやすく、気温は平年を下回る確率が高くなります。

1月11日発表の週間天気予報によると、1月16日（日）から1月17日（月）にかけて、最低気温が-1~-2℃になることが予想されています。

生産者に対し、次の事項について指導を徹底してください。

- 1 デコポン・レモン（規格に達したもの）・八朔は採収する（特に外成り果）。
- 2 予措・貯蔵中の果実については、冷気の進入を防ぎ、低温に遭わないように管理する。
室温が2℃以下になる時は、毛布の被覆や暖房機等により保温する。
- 3 かん水施設については、機器の破損防止のため、水抜きなどをする。